



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 日本空調サービス株式会社

コード番号 4658 URL <http://www.nikku.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 生駒 讓三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 橋本 東海男

TEL 052-773-2511

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	24,519	12.0	798	16.2	867	16.1	330	25.2
23年3月期第3四半期	21,886	△1.5	687	△29.6	747	△28.7	263	△44.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 336百万円 (86.4%) 23年3月期第3四半期 180百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	38.29	—
23年3月期第3四半期	30.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	21,558	10,966	44.6
23年3月期	21,469	10,943	44.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 9,618百万円 23年3月期 9,576百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	14.00	—	18.00	32.00
24年3月期	—	14.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	18.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	1.8	1,400	21.8	1,470	21.5	760	73.2	88.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	9,946,000 株	23年3月期	9,946,000 株
24年3月期3Q	1,326,065 株	23年3月期	1,326,041 株
24年3月期3Q	8,619,950 株	23年3月期3Q	8,620,059 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後に大きく落ち込んだ後、サプライチェーンの復旧に伴い夏場にかけて急速に回復しましたが、欧州債務問題の再燃、円高の進展などの影響から年末にかけて回復ペースは大きく鈍化しました。設備投資は、毀損した生産設備の復旧が押し上げ要因となる一方、投資計画の先送りもあって弱めの動きが続いています。ビルメンテナンス業界においては、施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いておりますが、一方で電力不足による節電意識の高まりによって省エネや省コストの関心が高まりビジネスチャンスが生まれてきています。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の求める潜在的ニーズの掘り起こしにつとめ、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間の売上高は245億19百万円(前年同期比12.0%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は7億98百万円(前年同期比16.2%増)、経常利益は8億67百万円(前年同期比16.1%増)、四半期純利益は3億30百万円(前年同期比25.2%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、215億58百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%減少し、124億19百万円となりました。これは主に、たな卸資産が5億57百万円、現金及び預金が1億50百万円、それぞれ増加し、受取手形・完成工事未収入金等が9億15百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、91億38百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が4億47百万円増加し、建物が88百万円、投資有価証券が68百万円、それぞれ減少したことなどによります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、105億92百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、85億82百万円となりました。これは主に、短期借入金が6億円、その他が3億75百万円、それぞれ増加し、支払手形・工事未払金等が7億12百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.0%減少し、20億9百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が81百万円増加し、長期借入金が2億22百万円、役員退職慰労引当金が42百万円、それぞれ減少したことなどによります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、109億66百万円となりました。自己資本比率は44.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの中核事業である建物設備メンテナンス及びその重要な補完的役割を担う建物設備工事におきましては、東日本大震災後の景気の急速な落ち込みは夏場にかけて持ち直しましたが、欧州債務問題の再燃、円高の進展などの影響から年末にかけて回復ペースが大きく鈍化し、さらに、11月にはタイの大規模洪水の影響も加わり、設備投資の弱めの動きが続くなど、予断を許さない状況となっております。ビルメンテナンス業界においては依然、施設の維持管理コストの見直しが強く厳しい状況が続いておりますが、一方で電力不足問題による節電意識の高まりによって省エネや省コストへの関心がますます高まっております。

このような経営環境の中、よりお客様との接点を重要視し、「設備診断」「ソリューション提案」「省エネ・省コスト提案」に注力して、メンテナンス・リニューアル工事の拡大を図ってまいります。よって、平成24年3月期の通期業績見通しは次のとおりとなります。

	連結	
売上高	32,000 百万円	前期比 1.8%増
営業利益	1,400 百万円	前期比 21.8%増
経常利益	1,470 百万円	前期比 21.5%増
当期純利益	760 百万円	前期比 73.2%増

なお、上記の見通しは、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、上海日空山陽国際貿易有限公司を新規設立しております。なお、当該子会社は、特定子会社ではありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,727	3,877
受取手形・完成工事未収入金等	7,905	6,989
たな卸資産	432	990
その他	528	573
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	12,581	12,419
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,448	2,360
土地	4,387	4,387
建設仮勘定	40	487
その他(純額)	160	158
有形固定資産合計	7,037	7,394
無形固定資産		
ソフトウェア	84	74
その他	24	24
無形固定資産合計	108	98
投資その他の資産		
投資有価証券	1,203	1,134
その他	574	546
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	1,741	1,645
固定資産合計	8,887	9,138
資産合計	21,469	21,558

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,201	3,489
短期借入金	572	1,172
1年内返済予定の長期借入金	403	403
未払金	1,492	1,592
未払費用	1,057	868
未払法人税等	193	196
受注損失引当金	2	65
その他	417	793
流動負債合計	8,341	8,582
固定負債		
長期借入金	862	639
退職給付引当金	683	765
役員退職慰労引当金	558	516
執行役員退職慰労引当金	57	67
資産除去債務	20	21
その他	1	0
固定負債合計	2,184	2,009
負債合計	10,525	10,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,139	1,139
資本剰余金	1,173	1,173
利益剰余金	7,755	7,809
自己株式	△660	△660
株主資本合計	9,408	9,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177	168
為替換算調整勘定	△9	△11
その他の包括利益累計額合計	168	156
少数株主持分	1,366	1,347
純資産合計	10,943	10,966
負債純資産合計	21,469	21,558

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	21,886	24,519
売上原価	18,175	20,484
売上総利益	3,711	4,034
販売費及び一般管理費	3,023	3,235
営業利益	687	798
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	24	27
保険配当金	4	18
受取保険金	23	15
その他	24	24
営業外収益合計	79	88
営業外費用		
支払利息	9	11
減価償却費	3	3
その他	6	4
営業外費用合計	19	19
経常利益	747	867
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5	—
固定資産売却益	99	0
その他	5	—
特別利益合計	109	0
特別損失		
固定資産売却損	61	0
固定資産除却損	0	22
投資有価証券評価損	—	52
貸倒引当金繰入額	41	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15	—
退職給付制度改定損	102	—
特別損失合計	220	74
税金等調整前四半期純利益	635	793
法人税等	310	443
少数株主損益調整前四半期純利益	325	349
少数株主利益	62	19
四半期純利益	263	330

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	325	349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134	△10
為替換算調整勘定	△10	△2
その他の包括利益合計	△145	△12
四半期包括利益	180	336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126	318
少数株主に係る四半期包括利益	54	18

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。